

★★ あなたの身を守るために、しっかり覚えておきましょう ★★

りこんとどけふじゅりもうしでしよ
離婚届不受理申出書って？

★★ 離婚したくないのに無理やり離婚手続きをされそうな時 ★★

外国籍市民と日本人の結婚、国際結婚が多くなっています。でも熱いハネムーン時代が過ぎた時……。離婚したくないのに一方的に離婚させられた。そんな悲劇の防止策にはこのような方法があることを知っててください。

日本では離婚の手続きは簡単です。もし夫婦のどちらかが離婚に同意しているのであれば、離婚届を書いて2人が署名押印し、市町村役場に届けばそれで終わりです。夫婦の一方が離婚に同意していない場合は、この方法では離婚できません。家庭裁判所での調停、審判、さらに裁判と、段階を追って手続きが複雑になり、また時間もかかるようになります。離婚について、夫婦2人とも同意しているのなら問題はありません。しかし、片方が同意していない場合に、もう一方が相手に無理矢理離婚届に署名押印させたり、あるいは自分で相手の署名を偽造したりして書類を勝手に提出してしまうことがあります。役所では、形式が整っていれば書類を受け付けてしまうので、たとえ離婚について合意ができていない場合でも離婚が成立してしまうのです。



離婚は人生の一大事ですが、とりわけ「日本人の配偶者等」の在留資格を持つ外国籍の人たちにとってはたいへんなことです。単に相手と別れる、ということだけではなく、日本で合法に暮らし続けられるかどうかもかかった重大な問題です。

その人の状況にもよりますが、結婚して日が浅く、子どももいない場合には、離婚後他の在留資格に変更して日本で暮らし続ける、ということは難しいのです。

ですから、もし離婚に同意できない場合は、絶対に書類にサインしたりはんこを押したりしてはいけません。また、相手にもはっきりと離婚は受け入れられない、ということを使うべきです。

その一方で、離婚届を勝手に提出されてしまうのを防ぐために、あらかじめ役所に行って、「**離婚届不受理申し出**」という手続きをとっておきましょう。

自分で外国人登録カードとはんこを持って役所に行き、「**離婚届不受理申出書**」を出したい、と言えば用紙をもらえます。書き込んだら、提出する前に自分用にコピーをとって控えにしておくといいでしょう。

この申し出を出しておく、たとえ相手が勝手に離婚届を出そうとしても、受け付けてもらえなくなるのです。この申し出は、6か月間有効です。6か月が過ぎたら、また更新することもできます。もし離婚に同意することにした場合には、いつでも取り下げることができます。

この手続きは、日本人と結婚している場合には外国人でもできますが、残念ながら外国人同士の結婚の場合には使うことができません。

(解説・前田 美穂)

www.ficec.jp/foreign/

●「インフォメーションふじみの」のバックナンバーを見ることができます

自転車盗難? いいえ撤去でした。

昨年12月富士見市で自転車と歩行者の接触による重大事故がありました。また自転車盗難と思っていたら駐輪違反で撤去されていました。最近自転車の安全に対するルールが厳しくなっています。ルールを守って安全な自転車生活をしてください。こんなことしてませんか

[5万円以下の罰金に!!]自転車はクルマです。

- イヤホンで音楽を聴きながらの運転はだめ
 - 運転中に携帯電話をしてもいけません
 - 傘さし運転もいけません
 - 飛び出しはやめてください。交差点では一時停止と安全確認を。信号は守りましょう。
 - 二人並んでの運転はやめてください。一般自転車の二人乗りも禁止になっています。
 - 飲酒運転も自動車と同じです。
 - 夜間はライトをつけましょう。
- 自転車は道路交通法で「軽車両」バイクと同じです。将来は免許も必要になるかも?

呼び名にご注意

上福岡駅出口の呼び名が変わります。東上線の多くの駅では、東口、西口が一般的です。そこで4月1日(予定)から上福岡駅も北口を⇒**東口** 南口を⇒**西口**と名称が変わります。待ち合わせなどには気をつけましょう。

配偶者からの暴力(DV)に悩んでいる方へ

どうしてこんなにも暴力がはびこるのでしょうか。富士見市やふじみ野市、三芳町などの外国籍市民の生活相談を受けている「ふじみの国際交流センター」にも、多くの悩みが来ています。

DVは繰り返されます。耐えることではありません。我慢することでDVが深刻化することもあります。センターはもちろんですが、政府も、DV相談ナビを設け相談に乗っています。一人で悩まずまずは相談を! 政府のナビダイヤルは、**0570-0-55210** です。

外国籍市民の目・不思議な日本人の風習

神田 歩

今年は暖冬だったこともあり、例年より少し早めに各地で桜が咲き始めています。

日本人の春の楽しみのひとつと言えば、花見。家族や友人、また職場の同僚と桜の木の下でお酒を飲んだり、ご馳走を食べて宴を開きます。さて、今日は日本人が世界に自慢できる事柄についてお話ししたいと思います。

1位、日本、2位、香港、3位、アイスランド。これが何のランキングかごぞんじでしょうか? これは世界176カ国を対象にした平均寿命のランキングです。

2008年のデータによれば、日本人女性の平均寿命は86.05歳となり、24年連続で世界一です。男性も79.29歳となり、男女ともに過去最高を記録したということです。

この1番の理由は、日本は医療技術が発達しており、幼児の死亡率が大変少ないことと、やはりお年寄りが元気なことが挙げられるかもしれません。お年寄りの元気の秘訣を花見でもしながら聞いてみると、新しい発見があるかもしれません。

地上デジタル放送便乗の詐欺にご注意

「いよいよ地デジ放送が近づいてきました。アンテナやチューナーの準備はできましたか。もうテレビは映らなくなります」こんな言葉で総務省や市役所職員を名乗り、商品や工事で悪質商法を行っている業者が近県地域で出ています。こうした詐欺には注意を!

頼んでもいない用件や、知らない用件、一方的な用件ははっきり断りましょう。絶対に部屋には上げないでください。怪しいと思ったら、まず東入間警察署か各市町の消費生活相談へお尋ねください。

○東入間警察 ☎049-269-0110

www.ficcc.jp/living/

●6カ国版の生活が「ト」を掲載しています